

パスポート(旅券)についてのご案内

申請から交付まで2週間程度

- **3月24日から、パスポートの偽造対策が大幅に強化されました。**都道府県の旅券事務所で旅券の申請・交付を行うことは変わりませんが、新しい「2025年旅券」の冊子は、国立印刷局で紙幣にも使われている偽造対策技術も用いて作成します。
- この結果、パスポートは、申請から交付まで **2週間程度**かかるようになりました。
(例：東京では、窓口申請では原則開庁日9日、オンライン申請では更に時間を要することがあります。)



顔写真ページが
プラスチック製になります

各競技団体の皆様へのご案内とお願い

(1) **早めに旅券**を取得してください

日本代表選手や強化選手、監督・コーチ等の競技指導者、代表団スタッフ、競技団体役員・職員の皆様は、国外での競技大会、合宿、練習試合、その他出張等で海外渡航の機会が多いと思います。しかしながら、最近、渡航日直前になり、選手や競技団体関係者が旅券を取得していないことに気付き、早く発給してもらえないかとのご相談を受けることが増えています。こうしたご相談には対応できませんので、**代表選手、指導者、スタッフ、競技団体関係者に選出・就任された方**に対し、旅券をお持ちでない場合には、速やかに旅券を取得するようご案内をお願いします。

(2) **旅券の残存有効期間**もご確認ください

また、海外渡航直前に**旅券の残存有効期間不足で渡航先国に入国できない**ことに気付いたため、新しい旅券を早く発給してもらえないかとのご相談もありますが、対応できません。外国への入国に必要な残存有効期間は、渡航先国、滞在期間、入国目的等により様々ですが、3～6か月以上とされている場合が多いです。選手を含む関係者の方々に対し、旅券の残存有効期間を随時確認し、余裕をもって旅券を更新するようご案内をお願いします。

(3) **関係者にも上記注意喚起**をお願いします

上記については外務省において国民の皆様への広報に努めているところですが、特に競技に集中している皆様は、ご自身での確認が必要なこれらの注意点に気づけない場合があると考えられます。各競技団体からも上記2点について幅広く注意喚起していただくようお願いいたします。